し耐米放動の権利のみを有の契約は一九二一年に成立を建設し、米國さ交通部さ

借款五百萬元の賠償返還を敷府さ三井間の無埔臺建設

たの三點が考慮される

め、政府が乙を積極的に援い、中南米にある貿易會社さ

無電契約破棄

外務省嚴重抗議せん

て甲を翻けて来たものであ 三國に放送編占権をめぐつ

與へる

自社の商品だけに優先権を

南京政府の

遼河水運の

南下穀物激减

(東京十九日韓國通)南京政府の三井政情無収及び米フエ府の三井政情無収及び米フエデラル無電研案に対し外務省にはまだ委成なきも若し之が平置させば、外務省さしては次の如き趣旨の下に設置抗領を登せんさする意向であるし、三井き雷時の北京政府海軍都さの間に契約を一九一取都さの間に契約を一九一取都さの間に契約を一九一

を容認するを得ず又右契約 は法理上常然我認さして之 の契約を一方的に破棄する

一。随つて支那側に終て砲迄破薬行爲は無效である

敬薬を决行せんさせば北京

惡材料山積のため

ST.

中谷時結后

宜师

南米諸國と

エヂプ 振興商工省案で 近く官民懇談會の協議 貿易

條約を締結し之に基金貿易で輸入制限緩和に関し通商

さエデブト貿易振興官民際統(東京十九日韓認通)中衛米

本一、貿易業者が共同出費で中 白眉は二十二日に出題り初取 本一、貿易業者が共同出費で中 白眉は二六キロトン、古間の本質易會社を設置し政府 引は高黎一二六キロトン、古間の本質易會社を設置し政府 引は高黎一二六キロトン、古間の本質易會社を設置し政府 引は高黎一二六キロトン、古田東すること

合自吉小荫高大 計眉豆麥 1 元 八 電位順 七〇九

銀器 トンは八月の三分に通

では自分の警覧の超の磁の椅不架架なことは、数一に成つてこの位数に通上せた離は、数に腫ればつか地らなかつた。成がストーブのまた更に大語のが中を延へられる数に通上せた離は、数に腫ればつか地らなかつた。成形のであたくほでつて、不思議に反復的なの外のつめたい脳を見詰めてゐるとばかりが考べられた。と、そこからねつと大質の姿が現るとはなかりが考べられた。と、そこからねつと大質の姿が現るとはなかりが考べられた。と、そこからねつと大質の姿が現ると、そこからねつと大質の姿が現ると、そこからねつと大質の姿が現ると、そこからねつと大質の姿が現ると、そこからなっと、数一に成つてこの位と、

投かか

ひは終ったが、しかし既と好とのだりが好きだ」といった、 『歌ひは終つた……。女同志の歌一には、「おれは運命のつめた

親切な薬量は

料和理洋 カフエー

電三七三三番

紹介處 **新京室町二丁目一番地** 萬成社

は、長崎で描へられた京子が 不順記書、 1500 と、 1500 で 1500 そは急いで雨手で耳を楽いだ……のがて来るやうな気がしたので、英一 金華堂へ 鏡の御用は

く しかしその眼は黄泉からでも偏いて来るやりに、寒いでゐる手 七二八三町笠三 北難経由東京~!! 大阪~!! 一款買引東京へ国際列車

CEJ

(ハ)幅二十七吋以上のもの 反四関一〇

六、綿縫絲(稅香五二)

福以下の「一種以上二十二

(八)《徑二十二種以上三十

たのだらう……」 うに顔を上げた時だつたのないにしても大質は何うしてしまつ歌しい咀嚼を振り擦はうとすれても、コート

Q

花價一利

(A)結論系(管又は糸巻き、に張きたるもの)

片前物(税番三七)

(視在二八)

百

さきは俗質税によるに比してきは俗質税をはできない。

(4)幅三十七吋長四十二碼以下もの 反二回三四

三倍乃至五倍の税額を徴收

三、カムブリック、

ローン、モスリン

(中)十七番手以上二十三番手以下 同一一、三二十三番手以下 同一五、四一条手以下 同一五、四一条手以下 同一五、四十五番手以下 同一七、三六条手以下 同一七、三六

(4)直徑十三吋以下のもの 発四関八八

あつたのを思ひ出した。そしてそは

等(税番一八)

るるる結果さなり而も空慣品が後貴税さなり高價品が係慣税さなれるが認め安價品が高價品に比し非常なる高速ならに、 高が高價品に比し非常なる が高價品に比し非常なる が高價品が必要でであれり がの如きは貿易業者の採却 を困難なるしめ延ては貿易

(中)福二十时以上四十二萬 下のもの「反三関一二へ(1)幅二十吋及三十一幅以

(B)其の他の綿酸糸(漂白

(4)首徑十一種以下

打〇四三一

れて行って見やう

思はず英一がさらいつて

洗前器、椀、

(税番五七七)

間車に乗せられやうと

年最は信い:

ろの寫れが、むしろ酷たらしく

れには京子が東京都に着いて、自

思はれるほど、はつきりと大き

出されてあった。

琺瑯鐵器

長四十二編のもの

(日

合理を示せるもの

衛洲國政府に於ては顕視微 收電位だる金罩位を河幣に

=

(稅番二二)

五、綿織糸(税番五一)

(ロ)起毛せざるもの

经位一割

路 10月四四〇

ブリキ製洗面器

(税番五七五)

八枚朱子(稅香三六)

反一頭三四

七、莫大小地(我番五九)

(4)起毛せるもの

(4)牛出箭車以下

陛

ここ 同一品種中安仮品が高率

層面物 (税香四三)

反一圓六八

從價一則二分五厘

土)

關稅改正建議

(B)レース又は刺繍系(A)價格一線大八二側五角以上のもの線一大七圓七〇以上のもの線一大七圓七〇以上のもの線一大七圓七〇以上のもの線一大七圓七〇

新京商工會議所議員會から

當局に要望の内容

(六)

(〇)以上の類外のもの

そうな顔付で、窓の外の暗く冷たそんな言葉を鑑認して見た。とのにいいたのか、ぎょつとした、英一は一般ないにいの中でと何にいいたのか、ぎょつとした、英一は一般の切なしにいの中でと何にいいたのできょうとした。

同四二週九〇

満州丸 (銀昼·清津出州 ) 天草八 雄學清津出帆 代理店北

番部廠 さる話



一月ばかり掘つてゐる

のだか、数一にはまだそれが昨日 でうだ……おれの勝負はまだのだか、数一にはまだそれが昨日 でうだ……おれの勝負はまだのだか、数一にはまだそれが昨日 でうだ……おれの勝負はまだのだか、数一にはまだそれが昨日 しかし何といふだろしい何か

ふことが大きく都下の新聞で報ぎ負なのだらう。この博楽も問題としてゐるところを捕まつたと言のだらう。何といふいたましい かつた。ちれてからは、また新たにその夜二人のうちの酷から死なよけれられてからは、また新たにその夜二人のうちの酷から死なよけれ 子が長崎で上海行きの船に乗らり ばは既な

師たるいのか手数だ

四丁目電話三三四一番(呼出) 公主技会 松帰希望にはり出いては明看を記します様々技町をにはり出い

類各種

富

下貸宿家

十三十二

庭園特ニ廣シ

新京花園隣(市中二近ク極メテ閉静ノ地)

左記へ御問合セラ乞フ御案内致シマス・

電家話屋

ひるでも夜でも

年屋は暗ら

上花國 吳產 敷座品 御疊 鵜殿兄弟商會 は

電話二四八・番へ新京祝町二丁目

油衛水煖機 脂生道房械 陶用材工 器品料具 東華洋行

珠玉を碎 越級斯上映上演

扱を致します

御利用願ひます

(高根秀浩畫)

**貸家** 贷家了, 個十數間有 衛子數間有 青木面會 吉田 宿間会せは第日 の日番をお言え

中央通十一番地

葉書にて左記に申込み下に収扱い致しますから御

満鮮ビュス解鮮連輪新京出張所 東京中央通せ三 東京中央通せ三 東京中央通せ三 の申込は小荷物扱所(社内1711四番)にさの申込は小荷物扱所(社内1711四番)にされても宜敷りムいます

資金 高價買入 横濱屋質店 水道の故障は

新京中央通四十二番地 電話三二五二 I 務 所

場所 新築貨家 受附

支 店 話ニニー〇一二

牡丹江木材公司新京出银网

海州國電景指定商會 電話三三五〇番 昭公司電氣部 新京老松町十二番地

内外線電氣互事並二動力 各種電燈取付互事請員電氣互事並三動力据付

ふ

五相會議

## 原則的には意見一致しやう 國策案

間は既に四回に亘つて開かれ (東京十九日後前衛) 五相會 直に實行に着

僚の意見は述べ概されて居り 午後二時より第五次會議を開 たがまだ暗論に至らず二十日 く事になつて唇るが農早各閣 

=

内閣の建命まで危殆に瀕するがら五相會議の決裂、満いて朝の形勢では荒木陸相の健明

個のに全部を承認し得すます 首相の斡旋により高橋。 廣田

である但し政府の鬱命が 急速である但し政府の鬱命が 急速

+

今後は如何に網めて行くかの

で荒木隆相

首相の斡旋で

危く決裂を免がる?

八和昭

致を見れば二十一日の臨時閣

の質権に全力を整す管であるの質権に全力を整す管である。数に扇髄を決定正式に帝の一致した國策を報告承認を求め、数に扇髄を決定正式に帝の一致した國策を報告承認を求め、数に扇髄を決定正式に帝の関係に全力を整す管である

### 一、革新的な威廉樹立方電に 家の下に接收する事 家の下に接收する事 を負ふ閣下は此の意味に於て 當つて一参も妥協すべから、革新的な威策樹立方策に 五相會議で · 機二時より首相官邸で開會さ 「東京廿日登國通」第五次五

政府から聲明 國民の疑惑を惧れ

「東京世日菱國通」 五相會職は外安國防に關する重要會議であるかる國際關係に影響するまころ多し、要會議であるかる國際關係に影響するまころ多し、要會議であるかる國際關係に影響するまころ多し、要會議であるかる國際關係に影響するまころ多し、

國策樹立 國家社會 陸相に要請書 黨

東鄉元帥

の知き要請者を手交した 現下急遽権立すべき國策の に説明

6開催されるが、大角御相は五相を励は二十日午後二時よ (東京十九日韓國通) 第五次 多分あす

事を切壁す

る新二大補充 五く事は勿論だか。

を明するにあるが適防

之れき並

本活の安定を圖り関力を充實 する事が終る必要である。之 には農村問題。思想関則、数 育問題等に亘り根本細策を樹 立する必要があるが、之が具 体案は失々主管大臣の事許で 動産研究すべきであるご云ふ 事になるらしい。尚尚自動で

原泉十九日發園通) 一志一片六分の五質 一志一片六分の五質 一志一片六分の五質 である(熱河省の全統計不出積及参合の各省比較は左の通

奉犬省 他们接一八。五〇

九、五一〇(六七、一四二

大八二三万 し既耕地三一・

七米未耕地

▲服都津七氏以下六名(文化)

体

〇(七七、九%)可耕地に對

割三分の作付

九、五一〇(六七、一四二 九、五一〇(六七、一四二 九八〇(二九、二%) 既耕 地一三、九八八、四二〇(1

◆ 大野理事以下在名(シンタケート銀行團住友輔係)同上) ・ 日午後三時二十五分来京午世日午成大手三十分豪京十二日午司大時三十分豪東天へ ・ 京城女子師範4六十二名二十二日午司大時三十分豪京

職時開請を開催して、首相よりの明候以外の明候よりの要望し 大、八(二二、〇〇八カ里)可 耕地六、三九九、 六五〇(三 四、 六多) 既耕地四、 六七 三、 九三〇(二五、三%) 未 耕地一、七二五、七二〇 (九、三%)不可耕地二二。 一〇七、一五〇(六五、四 %)可耕地に對して既耕地 七三、〇%未耕地二七、〇

段取ごなるかも知れ

詠解を求めやう

を交換さして二十日の會議に 大々 表しれ内容

で意見が縛れば覺害を作製すれるもれてゐる。然して右會議をおてゐる。然して右會議をは事になつて居り右會議で しく。其内容は調際関係改善 関係を有するものであるから の内容は外交方針に密接なる る事になる模様であるが骨護

れる管だが、銃に四回に亘る 自由討顧の結果腹臓無き意見 み寄つたので各関僚は

得たる結論を基礎さらて、外 五相を勝で を草案さして閣様に掲示する

っ冬50秋 け時腕ょ環指

宿代で青海等氏

既に手交されて皆る 有吉公使

では十九日養地通」有吉公 では十九日を数の飲迎程に東停車場 では十九日午後五時半中村駐 では十九日午後五時半中村駐 同行した

すか否か疑問親されてゐるの成績より見て良き成績を示 を始めた由である。因に従來る新種の植付を農務省で研究 日石の配當

日

汪兩氏の意を含んで

相を訪

の所見を開陳

軍の迎撃に一溜りも無く敗退 パンコック攻撃の叛軍は政府

「パンコワタ十八日發詞班」

動阁鎮静

英國向高級

シヤ

4

し難に首都樂取り断念して南

走した。 銀軍は相當打線を受力ペテャブラカ間に向け散

績に印棉使用増加要求を貸し

不質が非常な效果を示せる事 側情報に使れば。日本の印棉(シムラ十九日發國通)印度

油では十九日の重役會間で一(東京十九日産認通)日本石 分減配の年五分き配當决定し

老耗子部下

撫寧近く集結

保安隊攻撃を開始

年五分さ決定

支那側と協力し

一合部隊勇

交渉中の同地保安線は強に十一のあるので平和的武装解除を中心に集結不緩甘動を取りつつあるので平和的武装解除をであるので平和的武装解除を

**| 薬東地區の匪賊を撃破し** 

北戴河警備に當る

八事異動は

本年中に斷行

遠藤總務廳長談

京

日

きたいと述べ、十一時四十分會見を終つた き状態なる事は日支の不幸のみならず極東不安の源泉なる故、小我を捨て大局に就 財職策だと傳へられるが、右は實際上行はれ得ずご説明するやう蔣、汪兩氏が依囑 財職策だと傳へられるが、右は實際上行はれ得ずご説明するやう蔣、汪兩氏が依囑 國を機會に中國は英米との連繫の下に對日長期抗日準備を急ぎつゝあり、親日轉向 即に荒木陸相を訪問し、歸任挨拶後蔣介石、汪精衛兩氏の意圖の下に宋子文氏の歸 の下に宋子文氏の歸

を計書し、英國高級品に適す は不適當なる質め確答を與へ は不適當なる質め確答を與へ

上師會の総贊を經るとささな年度豫算にアフガニスタン國年度豫算にアフガニスタン國

手に掃酵さなつた。既に商工・対た模様で叛軍の文武品官を

開始して前後一週間に且るシ要も常態に復し職消も運轉を

ヤムの動觚も弦に全く鎖髎に開始して前後一週間に且るシ

を主眼さすら外交策に重點を

模様であるが 模様であるが

古林省 總面積二六、七五五、三〇〇(四〇、七%) 以耕地一五、八九一八〇〇(四〇、七%) 以耕地五、二一八、六一〇(一九五%) 朱耕地一五、八六三、六七三、一九〇(二一、二%) 不可耕地一五、三%)可耕地后對して既耕地四五、八六三、五〇〇(五九、三%)可耕地后對して既耕地四五、八六三、五〇〇(五九、三%)可耕地后對して成計地四七、九%未耕地四五二、一% 思龍江省 總価積九八二二七、四一〇(三七、七七四万里)可耕地二二、八七七、八一〇(三二、一%)・ ・八一〇(三十、八八〇 ・九三〇(五、八八〇 ・九三〇(五、八八〇

び慶事に在つて形勢監視中で も無寒域を包閣して攻撃を開 い無寒域を包閣して攻撃を開 在作付けしてゐるからこれをこの可耕地の四大、三光が現 分 五 屋 極の 前積しか 耕地さして 和用されて るないこさに なった 後の 八割大分四 座 監 さ 言 耕作概况は全土の約七十一%以上から見て研測域の現在の 発士に比較するで僅か一割三 **妹耕作不能にして残り二十** 

九七五三一十理ナチ支日英質育 オー七五三一十理ナチ支日英質育 ゴー 質質質銀浪漢 月月月月月日 シル特替物 塊限 限限限限限限制 サ株

会会会会

▲大連特産

東值 元州(元十三年) 元州(元十三年) 元州(五十三年) 元州(五十三年) 元州(元十三年) 元十三年) 元州(元十三年) 元州(元十三年) 元十三年) 元十三年(元十三年) 元十二年(元十三年) 元十二年(元十二年) 元十二年(元十年) 元十二年(元十年) 元十二年(元十年) 元十年(元十年) 元十年(元年) 元年(元十年) 元年(元十年) 元年(元十年) 元年(元十年) 元年(元十年) 元年(元十年) 元年(元十年) 元年(元十年 質值 【表型片器计】 ▲上海紐育向 本上海紅育向 器1回 第一回

二一<u>二</u>上現 月月月月初 殿腹限及 二一<u>二十</u>八段 月月月月月 込 限限限退限 2

千三郎

於る私的交渉を以て終り、約つに終る會請は十八日の澤田代製、ボーア商務界官の間に代製、ボーア商務界官の間に

H

印

0

なほ懸隔あ

舞臺はデリー

□ 3担 | で見る事は つけば今明日中に霊蠟で再度 の私的変渉を行はれる事にな るかも知れない

正式脫退

總長に通告

(天津十九日發國 曲)支幣駐屯

引返し

**鐵路警察の重責に任じてゐる** に引返し。目下記地に在つて

一 正 国 一 安部の対車

憐れ降伏

遊よ近く断行される領州國政 遊よ近く断行される領州國政

ないでは、 はいないでは、 はいないでは、 ないでは、 ないで

四年後大時五十五分四平四年後(城内憲兵司令官)十

方吉聯

兵の解

散手當五元

脚容を根本的に整備し、容 勢により飢雑さなつで居る

イツ政府

糖憂アヴノール氏に對し正式 イフ政府は十九日爾盟事務局 「ベルリン十九日韓國市」ド

匪賊の峨道破壊に備ふべく且 ・東地隔匪被討伐の結果による ・電費に騰み支那側保安隆の都

に帰盟院退を通告した

ア國初代

非常な懸隔がある以上急速が、割電量其他の問題には

百

一舞臺一

はニューデ

リ聯承認氣運

わが外務省の観測

のは印度が日本の肚を揉りつの動気提出を見るまで結構のの動気提出を見るまで結構のの動気提出を見るまで結構の

な如何に解決すべきかは注目 すべきで、この難問題あるに れは順商士の考慮のみでなく れは順商士の考慮のみでなく たこの電鉄が其の動機の大部

カル氏は十九日

野北戴河に到着せるが、支那「中八日午後一時川合少佐の市」 「地する部隊を観州より出動せ」 しめた。同部隊は同日午後三

個に大意さなつてゐるが、 英軍は目下方吉聯軍の政容改(松天十九日養國ギ)支部中

談

活躍警に於て日本軍の空場を 小鉄叫千餘を有して居たが明軍は一頃まで兵一萬四千

絵を有して居たが、

砂、 電機関係等各差子あるのみである。而して之等は遅く も砂一所日中には全部回收される物定である。而して之等は遅く れる物定である。 歯間卵合果 武や解除の上は各共一名に付 元元終校は九ア、馬一朝十元 小銃一挺仕元の割合で解放し

男務なる要化を来してE0

異り建設質初の情勢に比し、 選くも本年
中には断行する心理である 講所関も新く建設の戦争に

出安岛引

て買くる店

を付たので

公使さして去ち五日替任した (東京十九日酸吧通) アフガ

翰を捧呈

信任状並に親

| 北支 | 支機携の空

質問の誠意を以て領地區の住

むに討騒が進められる即である。 今後は雙方の機案を中ある。 今後は雙方の機案を中であたもので

豆

▲村上我一氏(浦醴理事)二十 日宇創七母替 日宇創七母替 ・ 日宇創七母替 ・ 日宇創七母替 ・ 日宇創七母替 ・ 日宇創七母替

往来

▲横濱生糸 灵

一二川期米

两外經濟

★大阪棉花 五百公公

經濟機

大阪三品

〇〇、八四〇(一五、七%)不可耕地七三、三二〇、二五〇(七〇、八%)可耕地に對して既耕地四六、三%

東疆大

同缝大大

新新 一次 株式 一次 表

各地市場

10 14年11000

▲阪神日米爲替

大連煙台向

大連上海向

年々暖くなる満洲

の氣溫

在海赤露人の

でも今に酷寒が來やう

一一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 これが七白 と 十 四、 五 \* リ 高 氣 堅 に な れ は グ フ こ 寒 さ が 関 つ て 來 る わ け で の る

尊自國の事であり出來得る 淡々感銘して苦る。 挽々は

深く感銘して苦る。

使命を遂行したいさは多へ 限りは自國の力に依つて此

を得て大いに力弱く思ふさ

(事天十九日辞國通) 流り國 地方 前に然ける形勢悪化せり さの憶測流布され在奉示系路 がを其機ルーマニヤ、ブルガ を其機ルーマニヤ、ブルガ かを其機ルーマニヤ、ブルガ では、これでは赤路國種

一体ごの位暖かなのであるう 内地の紅葉 明實錄其他古代文献の保存に問題の任人、先づ内職博士は清明を午便一時三十分より育 島議を終へて 日満文化委員會終る の酢を述べた

本會談が何めて順調に進み成 なて感謝の歌を表する

警戒中の交通事故は

自動車の過失

朝日タクシー運轉手取調べ

今後一のぎたい、

黄葉して、

を眺めけ別以上の効果を上を眺めけ別以上の効果を上を眺めば日本間委員諸氏が添々祭見して三日間に亘ち曾間に用席。熱心に協議

種々意見の死換をなし、単程 宿田博士は秀古母の立場から が専門的學術ばかりでなく対し、日本のをお願ひする外ない。日本教師の神を助き協 事は深く感謝する次第である 対に一 すらを得た

低十日の〇、六度で末だ結

意見を述べた。最後に昨日審女化院に對する希望。並びに 頭した竜程草案の修正に移

温度は四日の二十一度九、

の氣温で見るき、

暖かさである。これか十月 低〇。〇代度に比し、非常な

分で昨年同日の最高十二度 は最高十七度八、呉低二度四て異べて見るさ、今月十九日

一意見

て異べて見るさ、

?、今間測所の日記によつ

致方面にも細心の考慮を加

零下四度六分で

一十四十月は、最高は十五日 ちまでの温度でないが、

松本三郎(二六)か京都八四號・内富士町朝日タクシー連轄手内富士町朝日タクシー連轄手の軽報オートバイさ市

兵士の母たち 慰問から歸る 無事使命を果して を運轉中放突しすー

れ、完全にその任務を果し一れ、完全にその任務を果し一り到る處軍隊に宿泊、民士き 行は十九日午後三時四十分等 右側を通り適助されてるるに、 食配自動車が容易車の る、その祭配置警官は客馬車からは6中通過したものであ

型語には泉巡査が配置され附近の野市に努め、既に客馬車ご台は西二條(西条園方雨左三角、西条園方雨左三方、 (西条園方雨左三方、 (西条園方面左三方、 (西条園市) に停車を命じその婚自轉

日正式静台がカつた、後任はた新原会學校長はいよい十九 よ戦員 生徒から待望されてる 小林曾校長鮮任以來空間のま れてる 五日着任する 一時五十五分着任さ决定した既帰のぬり関原公學校長大隈

公學校長に 大隈氏が决定

或は寛大の處置か

一文子にの 単に適ぎら 株を命ずる暇がなかつたもので 行を命ずる暇がなかつたもので 行上 事故健生は全路タタシー連種 て たなほ松本道標手は大速ぎで ほ たなほ松本道標手は大速ぎで ほんしょう

一方各級権さ連絡を取つても 生任は真に刑事連をして氏菌 生任は真に刑事連をして氏菌 ラもつぶしに大々的の授索を に潜入犯罪敢行を企圖しつて明日以下十数名が研察市内外 あるさの情報を得たのでもれ

職八時頃"岳"趙州刑事を共に 味の立國先を裸知し二十日午 で成於、岩田剛刑事が賊廟一 大連神農園主宮武草際氏は李 宮武氏が來京 して

集治導の求めにも應するさ
集治導の求めにも應すると
無治導の求めにも應すると
無治導の求めにも應すると
無治導の求めにも應すると
にはず氏は大連郊等に最適を経 利用して新京地方事務所社會 列車で、係京するがこの機會を 八日年後一時五十五分

**偽稱憲兵隊** 

现大学**社会**票 现大学**社会**票 10日本の の語の

一台 金二十八圓也

直製

賣造

電話四九五八

称京人船町四丁目廿九米 地 元入船工作所

▲川崎榮製家氏(宮崎縣人)駅 ・ 田二町日二十一の二番地へ ・ 田二町日二十一の二番地へ から吉野町二丁目三十五番 二ノ二十六番地から三型町 野町一丁目十九番地から石野町一丁目十九番地から石野町一丁目十九番地から石 心量な

★川崎三郎氏(機都建校局動 三から日出町三丁目二番地

蓄音器に親しい満洲の初冬

コロンビヤ手!提書音祭

一手根書

ライラック常音器

マグナホニック戦警音器

百

フトーさして男の後世一 月から様たに揮撃部を殺 日から様たに揮撃部を殺

和會門で事務執行中である。中の本域ビル階上に去る十六中の本域ビル階上に去る十六中の本域ビル階上に去る十六中の本域ビル階上に去る十六

笠町大陸巻で披露宴が催され

全年崎秤氏(長崎縣人選順等) 入船町II丁目七番地新京タ 入船町II丁目七番地新京タ

タツタ五銭

包包

ころ漸く十九日本社から許可があったので同日三郎級増加を申請中のさられたがあったので同日三郎級増加をない野校舎に移移した。 単見たがカ外側進列二名が任命された

後六時まで動京商業學校講堂

競紗モの傾特價品も降山ある

體育講習會開く

町二丁目十四ノニ三映屋へ

永樂町三丁目一番地へ

る病値を探査中の場で

▲木村勉氏(大分縣人)住吉町

一午後一時から二十二日

で開催される

結婚四戶氏令息

勝層會は新京条項校試党で新成特別市教育科主催。時

九日から向ふ一週間開催さ

校れ十宵

の関係者である

本市川正人氏〈長野婦人會社 員)大和調を四十二番地 人元井敏郎氏(徳島縣人建築

▲增田敬一年(軍屬)日出町三

新譜は他店よ

一週間早

多量荷着して居り

/二番地から東二條領三十

室町校自治

會の試み

連絡會議

社に於て結婚式を乗け同夜三 を大郎用氏機要の採的により を大郎用氏機要の採的により を大郎用氏機要の採的により

住消

▲辻梅作氏(愛地縣人會社員)

☆地から三笠町四丁目三番

地へ

備洲市塲見本展

るが同食では今後をA様

から骨精室でやがて行はれ 間省は來る二十二日午後一時

大賣出し

やまき吳服店

るさ意気込んでか

Л

F E

七

けふ開いた満洲美術展

學級增加

名の出席者があるは中

羽織、は絞い紋、要生地小紋 ・大質出しを行ふ。訪問服、給 で大質出しを行ふ。訪問服、給 で大質出しを行ふ。訪問服、給

欄頭6二十九番娘堂尾方

古へ本

商石碑錯炭坑附屬地南號外

6回他町三ノ一丸新 氏(福島縣人民政邸)

△稲原俊市氏日出町六丁目一ノ一筒村方へ

▲石下政一氏(茨城縣人)任

ら即前な神経六十三字島の方へ ▲西川英次氏(大阪人)臺灣

田か

一番地馬場方へ

▲加藤知正氏中中通り二十二

香地から秋町三丁目四番地

→大久保敬太氏祝町二丁目二

都)旅順から三笠町三丁目

修養婦人謂習

100

土)

かになりつもあるが、これの零下十三度関で、選手で

日隣文化委員會閉會に富り鄭

二十13日沿線兵士ホーム王蘭安史。濱田夫人ならびに下源が京場合総人會幹部赤木宮磐

の皇軍戦闘に動加し、爾米二

閉會の解

兀彦八分で、最低は大正十五

高レコードは大正二年の二十を例年に比べるさ、十月の最

でも既に結氷してるた。こ

▲旭田攤四郎子(商職廿昌)帝

中古レコード高僧買入れま夜の閣欒に産非諧音器を一

御州國民政部は務司では最近 御業県校に於て替領官さして の締門を行ふさ 廿三日から 非常時 訓練運動起る 女性

0

設を恢復し二十日は出動々務

トで名高い

石龍子派

肝療相暴の寒斗

憲兵隊の

**劍道試合** 

廿二日に行ふ

明合 婦人曾 5大日 本明合 婦人曾 5大日 本 明 合女 生國的に大示威

今起す事ごなつた。明日は十 常時訓練によの足らずごて。 発園二千萬婦人會個目を機動

一月三日から世六日を仕日間 の豫定、期間中には十一月十 日の蝦尾精神作無器者解集四十 女胥年順に對する合首群下賜 配念日等かるので之等を中心 に全國的に大運動を起す事さ なつてるる、自ほ各解縣四十 女所では非常時女性訓練協會 を開催し、一九三大年を目指 して生活に則した實行運動を

間で続り動車運程手発狀を下間されてあるが政業国を新京 別別達仗は充分に認められた が事情になれておらない點で 寛大に取はからはれるもので

人事不省に陥つた原警部は撃 原督部意識回復 0 高課長の三少佐である 高課長の三少佐である 高課長の三少佐である

四馬路の

潜伏中を逮 新京署頻りに活躍

の如く都市潜入を企てるので 新泉署司 法係で近郊 数尾 の 主任自6先頭に馬を雛め各刑 逮捕に必死の努力を拂ひ食田 **もごきの大格職の末** 応通行台下版重取調中である頭丸数十稜を押收。直に本署 を逮捕。所持せる暴銃二挺及 遂に一ち生る き十一寺四十全領火した。な 十五分最火し新京府防署、満 消費制務制から手早く消火 につきめた結果前記一戸を焙

は歳丙損害は不明。取買中

商業の兎狩中止

残り一味は目下引和を授 の止むなきに至り迫て日会改 であつたが事務の都合上中上 であつたが事務の都合上中上 めて行ふ事さなつた

一督陶一品近某題は

**州警部轉更任** 

長に乗轉の今村垣八警部新京新京署警務主任から蘇家屯署 館警察主任から新京署

を ・ は同作二十日挨拶に来り ・ ・ ・ は同作二十日挨拶に来り 東新泉商業縣校長。山內、森爾 教練查閱見學

ふの銀相場

密偵捕る

美優と價表ぬら譲に他

のス・ープ育賞家めの向は 品質優良 品質優良 ル 燃價

約

特

長

れ語三二

電話三一六一番

ます

イスズ手提書

電話二九四八号 受动放恤 新京名物 三 十四五/五人左四 五十十十十十十 錢錢錢錢錢賣錢錢 名物浪花が ず 親こ天ヶ酢 長茶 干売 プの んじん 井井井海鶴し

古鼓打ちつ 食べる

務 廢秘 瞢

一、 機等者資格年齢 十九龍朱満の高等女祭校卒業生にしてタイピスト書・成所の課程を修了せるもの一、保管人 新京市内に確實なる保護人を有するもの一、保管人 新京市内に確實なる保護人を有するもの一、機等者資格年齢 十九龍朱満の高等女祭校卒業生に大同二年十月十九日

出張所

來る

証人面

給

株式の世 新京出稿 株式の世 新京日本福田 和登井で方 原京日本福田 和登井で方

い航ゆる子が苦衷・

既就に は花ぜぬ

日石の家を思ひ、この無念さを記

持つて来る。

「松野、コリナ倒ちや」

特約店募集

型新年八的期劃

石炭焚ストー

プ中熱効率最高

要値トシテー等大切ナ輻射熱特ニ最大ナルヲ龍羽セラル「有煙炭ヲ使用」顕密ナル試験ノ結果、輸効率最優身而せ間立然剥研究所ニ於テ本素型實物ニタキーシ月ニ互リ

最高權威ノ帝國發明表彰ヲ受ク

関リ本センターストープノミ表彰セラレ省功質ヲ受シ俗間殺用協會ニ於テ本年帝國殺用表彰ニ際シ、別界中

機能にするは容易けれど、千五

つてある。それを概しては、 夜の事だから、飲かないで腹て下

がは難しの一品二品、菓子と共に

さば、最も赤お家の一大事ではご

機を築土機の底に使たいもの」

アハイ、御客家のお野でございま

蘭校學中野生町寺林陽成東市版大 所業 エドイロル・七川市 ・番大二大(77)寺千天話電 香五九二四七阪大督振

フラム、それは好味であるが、料

脱機。それよりは好い奥様をお

すゆる。今晩は心根鍵ばしまして

「ウワクへ、、へ、施野せちは郷 選属を花じて居るなったが概

が一枚続けてんだ、関係ではない

(おからのと他員)

で印画の際に、

御健康を提じ消ば

た

今晩は此の味噌流を削く数へまし 「ハイ、お者が皆無になりまして ひし歌は、予がむに似はす。 てゐられると思ふか

料理は出来のかり

一次の一面を持て

-- 観ぞ眠つた

5く即派者を願ひまする。 物

れ、それのみならず形人をも

料理がもな戦所の係も

対上前にして駆されし既

一調れて、雨でも吹まずは、

問題に飲かず。

10月 | 八船 | 割り、

オートバイ

各種自轉車

店

條

話三四二番

63

亞米利加史

丸十二月1日

であつた。

新山玉瀬は、昭秋焼べとして熟 (++) 長

まず、非常な不機能で、 親から戦まで震殺しになつてゐ 本人為職中に響いて居る。それを 今更要を迎へるとは申されぬでは てそれも御道群にござりますが

見申上げまする。動り脚型が過ぎ **科教**ぐらぬの聴説は。 鳥の耶に就 御龍脚、恐れながら極野、御意 今日も夜に入つて、交積を改め 標準的大大でき後は、公用人 株野は町家出の腹だが。 主思ひ先づ捨置いて乗りやれ』 て、主我の無難に呆れ、歌る中に の柳巧者。お願の樹死も難く知つ 御説別方の中よりおば人を 「イナ今更左横な事もなるまい。 甚だ差出がましうござりますれど 私からでも即相続申上まして それと、御殿をなるござります。

↑九款の人、多事を得めて落 辰さ丁さ庚が吉 乙世内さ癸か吉 七赤の人 蟄虫は功器し外 収録するの果あり

立ては、お耳には入りますまいが

は残しませぬか、観元風情が聴覚

年々お難に触りはせぬかとそれの

飲めるのであつた。

も、其心を適させやうと残骸にも

でございませうかい

11/1/13

燃へ目に遊ばしましては、

一型を削さず、洗練を掘り晒して

其花は九つ難過ぎても、主眼は

正確なきまでに解り潰れながら。

七の如し食神を湖に捌むな五黄の人 食福の二品牌合 四条の人 内に對して忠直 将不関子好く意 氏開宿 靴



二黒の人 ご交り利得を見る便宜多し二黒の人 内紅を防ぎ来人 大庚生

●一日の人 衆人を模型際ければ引立ありて音兆を量す

へて戻り來るべし移種亦言六白の人 投資は利用を添 自接時間~

ラン

門司、神戸 (大阪)行 ※1三等船等数備船 (午前十時大連出別) はるひん丸 十月世三日 ※たこま丸 十月世三日 香 港 丸 十月世五日 がかる丸 十月世五日 ばいかる丸 十月世五日 三大阪商船出帆

自

才

蓄 用 車

店

レイを御利

用

願

ひます

中

本院備町二丁目 (日曜祭日正年的、日曜祭日休職) |分院・東三條道 日本上

食道樂

電 三九三六番 三九三六番

口腔外科 御用は 亜和亜 製靴會社 千代田製靴 金城へ 特約店 高級品が揃ひました 看話二九五 通条一束春长

理料魚川宴會のよ

スポッカッ オーカップマンヤーキ 炊 丼キキ

で 甘 し… とどろき

水年村田本

學士 (日曜祭日午後休診) 三郎

協京 科域 **智學士** 

田 中 電話三七〇九番 醫 院

大勉强

二州以入向聚大侧上

**被內並大街** 

トンボヤ洋服

段造元 → Xb

商

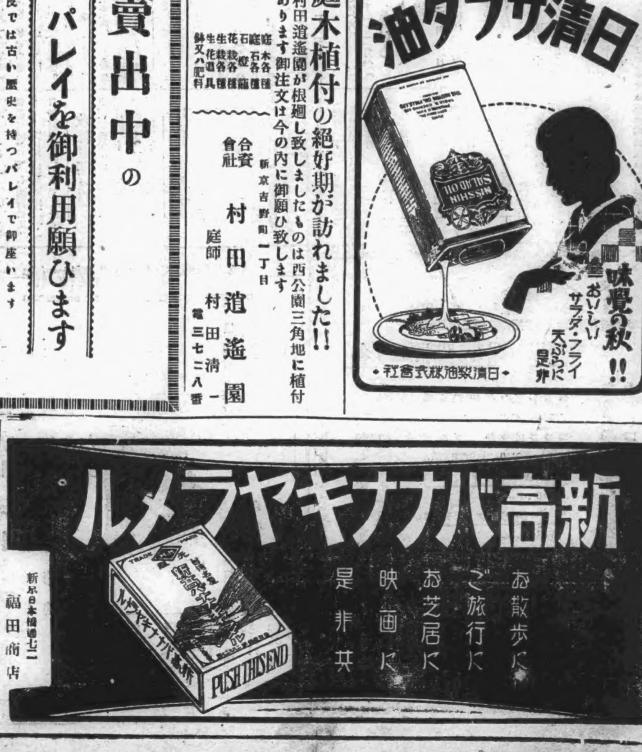
關東軍 蒙本新型多數御買上 小 五 種

**制京三笠町三丁目** 

高橋二五人二、三四七一番

總代理店

推丟國 大倉商事株式會 御會



原風の間に終て親任式を行はせられた

上洋服店

洋服は定評者

### 日英會商の續行を申込む 代表 反英氣分は頂點

表この交渉競行を申込んで來「シムラ十九日命國通」日本代 よ事質がある印度民間代表球 見事財鐵砲を喰はされたさい 見事肘鐵砲を喰はされたさ **組んで來た印度民間代表が発方されている。** 勢力を有する全印詞民會議派の印度代表團の典論さなつて の手が

議分はボムベイに於ける英印 して以來漸次濃厚さなり印度 して以來漸次濃厚さなり印度 して以來漸次濃厚さなり印度 の内に建直し策を講じなけれ の内に建直し策を講じなけれ 主義の英國代表願を相手に交なるを斃り、本頃の利益第一 一貿易一代表の間に

を の 英國代東部は同さかして で 日 印 民間代表に 日 英印 三 國 日 前 に 依 る 局間 打 開 軍 は 乗 敗 に 前 に 依 る 局間 打 開 軍 は 乗 取 に で る か 要 は 無 か さ 拒絶した、 従 つ て 三 國 日 が さ 拒絶した、 従 つ て 三 國 日 が こ 拒絶した。 従 つ て 三 國 日 が と が 印 度 代 表 國 有力 に動いた結果の反英氣分は正に頂點に選集の反英氣分は正に頂點に選 日本代表部さだけでも折合 つける事が必要だき痛感して に於ける日程は僅かに一晝夜 足らずの忙がしい旅行なので 長らずの忙がしい旅行なので 長らずの忙がしい旅行なので 長の案内でキタイスカヤ埠病 最の案内でキタイスカヤ埠病 最の案内でキタイスカヤ埠病 の案内でキタイスカヤ埠病 の案内でキタイスカヤ埠病 の案内でキタイスカヤ埠病 ので、夕刻宴會に出かける僅か な暇をさらへて潤十二菱銀い な吸をさらへて潤十二菱銀い

の中心地ハルピッの粉来に 独想以上に立派な邸市であ るのには驚いた、北端経緯

午前九時四十分發列車で他の一行大名は正午被旅客機で開

き語った。尚瀬下氏は二十日

長には相應しい經倫を持つ

五相合議はこれで

結局打切らう

大演習後に持ち越さず

首相頻りに苦慮

沙等して居られないさいるの

わが回訓案内容 紡職特別委員會で决定

倉田代表に打電

向を聴取する島が四委員が上前案を得たが、一應政府の意識業俱樂部に開催され、外務結業俱樂部に開催され、外務 (大阪廿日發鏡通) 印度楊案 代表願がニューデリーへ赴く
に表願がニューデリーへ赴く 九日夕刻更に銀行されること に先立も私的會談の形式で十 つくされ且荒木陸相は軍事等 本日午後一時機場官邸に開催 管

になつ

陸軍の聲明は

表する様様である

疑惑

荒木陸相は語る

石丸武官

田代表に左の意見を打蔵した見を聽く事さたも取政え中倉 一。綿布輸入割當數量は三億 一、綿布師税は五割見當を護 碼を要求してゐるが最少限 億隅まで確保するこさ 本十九日在野日禰各軍司令部の派遣の石丸侍従武官一行は 執政の挨拶を傳達した、商明各部隊、陸軍病院等を訪問し 日滿部隊訪問 生的問題を生作成のるため積を得ず大演智後に選処せば派船の根本方針は變更出來ね立 なる意見を今後述べるさも戦大震、外務の女官大臣が如何大震、外務の女官大臣が如何大震が外務の女官大臣が如何大震が発行時の誤解を得て民の大震が、外務の女官大臣が知何 職首相は國防外交に属する劉

「東京二十日度観刊」二十日 ・ では、「東京二十日度観刊」二十日 ・ では、「東京二十日度観刊」二十日

者が心配してゐるので
を式酸器は同會間に對し種

五相會議に對する陸軍の非

部內

首脳部の一

む醴度なるここが衝次判明す機會均等の大原則をもつて臨

(8

歩點さす

い印ி間付協定は事實上職 る用意ある 印棉不買 廿日は聞々溪に赴く答 銀行團 行

十九日再開

荒木、松井兩大將の 親任式御擧行

1 九十

二十日陸軍大将に親任せられ、平国九時三十分より宮中陸軍大臣陸軍中將荒木貞夫、陸軍中縣松井石根の所氏は

満洲事變ミ

今日の哈爾賓回

北兵第0000m

七百八千三

日英會商

民間協議會は去る十一日の第

京より來哈したが、ヘルピン七名は十九日午後二時十分新七名は十九日午後二時十分新

日本人墓地のすく向よの太平 時近は耶賊の集竄であるか それは大慶な誤解であるか それは大慶な誤解であるか それは大慶な誤解であるか それは大慶な誤解であるか それは大慶な誤解であるか をれば大慶な誤解であるか 治安の維持

福邮務の世社に明映の生首かれる下つで居たのは本年一月 頃のとさてはないか、それに今ては太単橋附近の街道は終 を電燈が惶々さして輝き、日本人か一名も居なかつた三様 中でもカフェーからヴィクト の流れて表

平岡少佐

日では哈市附近は最か歌百里のかき天下即発の大馬賊は今のかき天下即発の大馬賊は今 一、二ヶ周で發見し之に大打

の程に生活して居たのであるの程に生活して居たのである。是亦唯年迄は順限のでは、住民は日夜不安には、日本のでは、日本のでは、日本のであるの程に生活して居たのである。 か今日では夜店か賑ふて居る

を中心さする大松花江沿岸いか、僅々一ク甲にして哈 間に旅行され無事親級の目 哈は目録させ

に住木斯、富錦に進入したの 工学の平穏さはさうてある。 環臓縁裁閣下其他朝野の士か 値か数名の警察具に護衛され るのみて船で佳木斯。富錦方 に佳木斯、富錦に進入した其邸彦交戦之を撃退しつつ

数の匪岐や尺日反溺軍か岳で作戦するや沿岸の盛々には多

なて吾人は濱の真砂は鹿舎るさも弦人の種は鹿舎をもなかりの今日に於て日本の二倍半もある様な場所図の本の二倍半もある様な場所図がら に続て日本の二倍半もある様な場所図がら に成を根絶し得たさは申さぬのであつて各自の油断こと大禁物であるか要するに横

事させて居るので

討伐の哲

サムの天気南西の風崎きのよ

天氣と氣溫

は昨日平禄。平漢県線で保定した津二十日健城頃」武教解した千名 の掃討も最早大した戦闘なく 物情の意を表明した。 機東間 して片付くものさ観られる 殘留部隊 方吉兩軍の 世日の會別で超見を纏める事になるかも知れの外務院 海軍の三省ではこれを欠唇 に纏めるから二十日の會類 には其の文書を提出して寄 間するこさになるかも知れ わが、これは本當の調質の りを持ちますれば今後外務院 細目の點を 陸海軍三省の間で具體

受け今朝九時五十分發列車に日浦縄保官氏多数の見送りを日浦縄保官氏多数の見送りを日前の見送りを 蒲洲観南境の守備につく古北 に送られた。保定著後の威道は昨日平経。平漢爾線で保定 境警察隊 は未だ决定してゐない 滿洲國

認識から

り、これで交換に海軍艦船二日同國 四軍所属軍艦建造のた日同國 四軍所属軍艦建造のた 日間 四軍所属軍艦建造のた

船三隻其他小型船二隻、合船三隻其他小型船二隻、恰 のためマンガン、ココア、 棉花、ゴム等の輸出を増加 し之ご交換に前記二十八隻 の建造註文をなし度き希望

務主任 新京電道建設處置 超過 國道 動長 間 國道 動長

新京企專校 新京企專校 新京企專校是 新京企專校是 基本的工艺的 新京企業學校 是 基本的工艺的 基本的 基本的工艺的 基本的工艺的 基本的工艺的 基本的主动态 基本的主动态 基本的工艺的 基本的主动的 基本的主动态 基本的主动。

五二二 新業湖 工工工

**十八隻を駐女したき希望なる** 

艦二隻、潜水艦大隻、脳逐アラジル政府は八千頓巡洋

本洲

ソ聯承認問題なご

閣議には出

米國政府筋噂を打消す

新京商業學校大眾中業學校

國の投資

積極的活動に入る

会方面から手腕ある人ださ 変氏にお替ひしたが、 呂氏

まる別を知るないだらう。 わかまされた繁榮はヒンター

に就て

て南下勇闘任地に向つて出發 在既に現地で交渉銀行中のも 政府電局者さの間に資本投下 の計畫を樹て着々具体化せん さする情勢になつた、即ち羽 り各國財界有力者が最近陸續に対し衝火器職を改むるに至 前途を懸念した各國も備州國

の警官隊

準備教育開始

「幸天七日健園通」 従来流洲 間内の田賦税並びに宅地質質 税は一切各縣公署内に設けて ある税契處に於て取扱つてるたが、今回議例総税制統一の 見地か6米る十一月一日より

「アシントン十九日を設定した。 ルーズヴェルト大統領がソヴィエートの間に於ける懸案群決のため米國政府常局ミソヴィエート代表さの間に非公式領

閉顧に提出された事實はない が官等は右標道を全然否認し

職車軍交通監督部職道 國道局計画科長

香其他内閣の事情に精しい

政

新京商業學校

白石

**伸へるものがあるが大統領秘** 

税捐局の手に移す事さなった

駐佛領事

大選中 精東軍交通監督部副信蘭技能工事士 梅 簡用處營榜科長 工學士 自 回過最技正 工學士

上梅賀

改雜

大同林業

創立遂に延期

十日午後三時二十五分ハルビ が北平同観公使館附武官陸軍 少兵大尉クルチユア爾氏は二 少兵大尉クルチユア爾氏は二

依件工學

秀正<del>時</del>末即 完文維男耶

町出 等知

Ħ

佛國經濟發展協會代表アリンより智京少憩の後滯尽中

サのピ

土臓河橋遺蔵態工能が発発消用

全満業者の反對ミ

満洲國入り

で今後のの展は各方面から注 で今後のの展は各方面から注

事務處の

税捐局で

管大臣を協議の上決定するさ 解を一掃するため壁明書を破 環決定に努力し内政問題は主 明日閣職に報告の上世間の誤 一、又フランスの有力金融業 し近く調印の選びさなつた 間の投資組合を設立せんさ を代表者ドリヴェー氏が佛

者の後援出資にかかる柘殖者の後援出資にかかる柘殖 して流洲網入りをする精巣総既報、満洲國鞭祭の指導官さ 銀行團赴奉 シンジケ

ルノの重役パリョン氏は目では では出版に潜在し同過資本 投立計畫も行はれてゐる をかであるが、右は何れも端 のであるが、右は何れも端 であるが、右は何れも端 お長の削示あり、新くて起よけふより正式に満洲過餐祭官 成其他二十日よりの課習せの時中央警察官二百名は世日午前十一 ート銀行間 | 行中一部は二十日午後哈爾賓から飛行機で奉天へ赴き後の者は二十日午後 天へ赴き後の者は二十日午後 準備等をなし警務司星子總務

全端林業統制のため設立連備 を進めて居る大同林業公司は 十一月初旬創立總會を畢ける 強定であつたが、同社の林産 及び販質統制に関して全演材 木業者間に反對の整があり、

關係教令案審議遅延から 採に襲する数令案番膊遍延の はの來年度伐採量は四十萬石 をおるこささなつた。 向は同 は同様で ※年三月頃創立に延期 4 工氏の見送りを受け同四時

主土製測量 木工製測量電水 行及智水 事政計智力

本近近森井

德安三勝 维吉耶義量

都市計畫

國都建設局計畫科長水

ハチェラー

五月

大并島武 清 迫澤內徽 江

國道局治水科是

工學士

後職

「東京廿日發調通」陸軍特別 大流智階級のため東朝した満 州地観戦武官五名並に見事將 州地観戦武官五名並に見事將 中午町九号半天橋並に創機様 中町九号半天橋並に創機様 中町九号半天橋並に創機様 中町九号半天橋並に創機様 中町九号半天橋並に創機様 中町九号半天橋並に創機様 中町九号半天橋並に創機様 中町九号半天橋並に創機様 中町九号半天橋並に創機様 中町九号半天橋並に創機様 を首し記帳を答し更に参謀本 市。首相官邸。陸軍省。海軍 1000年の第二十十 1000年の第二十十 1000年の第二十十 1000年の第二十十 1000年の第二十十 1000年の第二十十 1000年の第二十 100 事 往 來

着京

加養中であるが二十日より急 情動一氏夫人は心臓、腎臓病 所原螺道事務所庶客保主任高 高橋旅客主任 夫人重態

廣告の

御用は

電話三二〇〇番

~

電話變更御通知

发安 商店 房 H

變重態に陥つた

樂東 續々歸順申 0 匪首 簡單に片付

して行くこ

まする が 相

際職首相の大相會國

入會拒否

安除の観察地區討伐には日本(天津二十日發鋭通)支那側保 らが黄海寰、劉某、白某等七側が協力するこことなつてみ 白某等七 目的さしてあの様な事 表した際である。五相 致した信念を知らせる 音を開発

相、後職機相、山本内相、永田和金融の終了後、機村問題を中心でする關係閣僚會組を中心でする關係閣僚會組を開催の方針で、堀切替記官を開催の方針で、堀切替記官を開催の方針で、堀切替記官

關係六相會議

注目されて語る

最ってみる。しかし間外間 た日他の頻策に耐する合 は先日他の頻策に耐する合 は先日他の頻策に耐する合 の頻繁も近く鉄を始めることを促しておいたから此方 を中心に

の緑洲礁出に重大関係あり成揃殷後に於ける日本人即護士

特産物代で

軍艦を買はう

ブラジル政府聲明

新學期

早則請求あれ!!

電話ニ〇二

話二〇二七

香

◎日滿人の最初の工業學校

(新京公學校內)

此問題は終來消川の治外法権 は相當波瀾を起すべく、而も緩しさする會員有りて其對立 る權利ありさする會員さ權利 問護士會には入會を拒否し得 護士室に終て開合されるが、 は二十日午後二時地方法院辯

保で

6

(大連廿日發詞通〕 資柳問題(大連廿日發詞通〕 資柳問題

問題で 關東州辯護土

日の收入は三十萬圓近くを示目の收入は三十萬圓の巨額に違し昨年同期に比し七百六十八萬圓の巨額に違し昨年同期に比し七百六十八萬圓 期收入 實に五千萬圓

・近き解來に在るさみられ此 を作成し八年度收入實算へ搭 近せしむることに決したが徐 近せしむることに決したが徐 近せしむることに決したが徐 近世しむることに決したが徐 近世しむることに決したが徐 近世しむることに決したが徐 近世しむることに決したが徐 近世しむる。 な怪 一、石炭の荷動き躍者。三、一格 一、石炭の荷動き躍者。三、一格

英國の減少さなつてゐるが、 十典順でありなから金額八十

土木科(部 **◎豫科前期** 業科二及 年本 华科

新京工學院 ◎本科第一學期 授業

生徒募集 夜間

鴻業公司新京駐布 ■所

**・ は 鴻業公司新京駐**な 略和八年十月二十日 8日八年十月二十日 8日八番地

此段廣告仕候
や般左記の場所に移轉仕候間

0

洲 圆

美

術

展

出

品

黑 -

I

張

伯

未

氏

筆

人が市内の旅

要を認めなくなりヤマトホラで旅館室敷が百八十餘室増加で旅館室敷が百八十餘室増加

ラ 福病数は次の如くである ・ (自十月九日至十月十五日)の ・ (自十月九日至十日十五日)の ・ (自十月九日至十日十五日)の ・ (自十月九日至十日十五日)の ・ (自十月九日至十日十五日)の ・ (自十月九日至十日十五日)の ・ (自十月九日至十日十五日)の ・ (自十日五日)の ・ (自十日)の ・ (自十日)の ・ (自十日)の ・ (自十日)の (自

荷馬車と

自轉車衝突

在

祉

阪商船

築並に市内各所に破痕が新築してゐたがヤマトなテルの増

議職を協議の結果新京師論内

に一、一等寢臺車を入れ經營

つ旅行者の便宜を

脱化することに決定した。

= 7

新聞

七三

前に於て

各地傳染病

奉天が最高

**時刻改正** 

引火物度い黒煙は天を雅ひ時 近の世柱に燃え多り大事に至 近の世柱に燃え多り大事に至

楽師は十九日午前八時五十分 選化した。写年九十二十、師 選化した。写年九十二十、師

カリスティックを乗行されるが、半今雨日に且 り時間数しく明日乗して試合 を乗行し母るや疑型である。 は阻滞が決した

よつて電柱一本を鎮央零時五

(東京共日養昭通) 全は野球

75.

# 各部門の運動競技を包含し

惟威ある統制機關に

れば個々の立場から行動し一覧球、ア式蹴球、野球、排珠 関球、ア式蹴球、野球、排珠 遊動開發

を胃瀆するものださ非難あり 部には入場料を徴收する如き のはアマチュアスポーツの奪敬 てるたが此の程大体成案を得 が進められ 最後的決定を爲すここと

たので近く前記代表者参集し

温突から 墜死 阿片中毒患者

满洲國選手

神宮競技參加

廿四日渡日に决定

片中部のため全身が衰弱し温 日午町一時ごろ市内東四条県 務會に引度した 務會に引度した

なりで信

競技会に満洲國選手の多加をに開催される第七回明治神宮間のもは旬日後東京

も率ろ郷り出して逃けたさ述 野榴弾を役けやうごするより 関か早く逃けろごぶつたので

る同志を募り。 端州農學會を者和謀り汎く農學諸分野に且

満州國に對する重大なる實務型なる研究心さを領往し以て型理に實際に新業開發のほに要理に責任し以下

投けたが破壕出来や流洲に行 電線切断、撃駆器に手榴弾を に入る。処タ谷變電所に行き かうさし元山で捕縛されたさ

をして鼓腹扑舞せしむるのB に導かば。五穀豊穣し。彼等 に導かば。五穀豊穣し。彼等

のて。折の加きを明守するは然れき。彼等農民の自覺に因

進歩なく、実利豊かなれ共民公費息を最守して百年何等の 省立農業試験場長 奉天省同林杨科長 垂柖 丙島

保元

屋島

が沈

二十日午後三時ごの南濱場大 商事店員成業奇君が自相車で 商事店員成業奇君が自相車で 商事店員成業奇君が自相車で 商場車が接近して激突し成君

くに破壊された

外務職員急募

田齒科醫院

乘客安否氣遺はる

功力氏の

午前八時か6年後六時まで日云ふのが開業した診療時間は一日の中央通り意兵線本部隣領市内中央通り意兵線本部隣領

中級監督所新設に付き仕歳以上男女學歷 中部細午前中左記へ照會あり度し 所第1本編選大八 富昌器長は險程互會社 新第1本編選大八 富昌器長は險程互會社 第20本編選大八

昨夜商業學校で

年間八時か6年4

丸髷サービス サロンモナミ

タイピストに外羽ら生営が生

0

名殘り惜しや

\*ラルが家屋の拂底で本年三 | 京に出現し、新原ヤマト\*| 内地、緑浦で見なかつた列車 | 月糖典張ぎる大端洲蔵首都 列軍ホテル廢止 大和ホテル増築と同時に チ新

fft 舟 保三 位

業組合學では数助船を急減し没した。神戸水上緊須磨消流 栗七二十日午前十一時年神戶 健途中大分而落にて乘客

た、同船は十九日午後六時別 人港の鎌定の所祭風雨の賃遭

新京商業學校では二十日午後 古秋の紅葉美にしたもるべく を秋の紅葉美にしたもるべく 25

日満リ外交の くだらぬデ

一、魔族者資格年齢属十九歳未滿の高等女単校 卒業生にしてメイビスト養成所の課程を修了せるもの一、保護人 新京市内に鑑賞なる保護人を有するもの一、保護人 練智期間中は無給なるも別に車賃 哲子を治すー、練智 排智期間中は無給なるも別に車賃 哲子を治すった。 大同二年十月十九日

麚

秘書處

を産みつつあり、之が取締に 設計とり種々労しからの流言 解しては既に日朔編艦幣局に

5が、今度は罪天、安東方前 今韓も稍下火さなつて來てる 昨日の1

京競列車にて渡日する事で

側中であつたが、愈よ左配第

一回領洲國體育大量の侵跡

に於ては真んでこれに参加す招聘狀を答して来たので體協 希望し湖洲國体育協會宛正 競技会に満州國選手

滿洲農學會

新會員を募集

吉林省内の

**逃賊早~も四散** 

日満兩國聯合の討匪工作も

近く全く完了せん

産業改良殺達の爲

べく機を狙つてゐる」さ は大事朝鮮成餓北道を襲撃蒸返され、「油鞭方頭の赤路

モスリン宣傳

が、関じアタアのブロフタが假にするさか云つてるを

なんて削傷つて ふる金でもが銀にするさか云つてるるか、関じアップのブロファ

各商店が持寄つて 三笠町貿易會館で費出し

日から従来通り閉館をした一十 落込み溺死 幼兄溝に

は鶴戸の夏辰變転狩襲響狀況 を説明し

が良かつた。屋根の上から

たが、私は中国の晩祭で、

せん。そのでき端州國のこのは歌へるほごしかありま

**中央のでは、「大変ない」のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本ののがは十九に間立、「日本ののがは十九に間立、「日本ののがは十九に同じ、「日本ののでは、「日本のでは、」」「日本のでは、「日本の 「日本のでは、「日本の** 

十九日午後十時世列東での娘 は横州國について左の切く語

一生の歴史ある朝鮮を会 ではならなくなる別 であるなばならなくなる別 がとなばならなくなる別

てももつていしい日本

を 議派で とうは皆で町止するだけ を 議派で

12 3

一實情一

一会長に 政治家の象を始ってるとは対験的なの後等に追かるというだ、 連中も自分達がやつた純粋経緯がを知ってゐることを知ってゐるはずだ、これならは試験的みの後等に追

たプランがあるがあれた

「議門國水器の含先路を助

(二四) が尾外町の鬼獣川變さ述べた。 夕憩の後大賞明幹

だつた

工事件民間側条制は本日平前

歸つて老政治家の蒙を啓く

山道襄一氏の氣焰

機で過去に失敗した健中

ねばならないのは、純粋 あらう、然し今ここに考へック完成の導火線さなるで

こが思いる云つては枝ま

今度時つたら、この備計の行語の「副軍」等道とは長い一のにすれば良い流 人工は哲学べき方に進めば良い流

間側公判

九日發緬緬)五、

後醫療、基西に終て、回づつの一行は明治の言語技事終了

王道顯洲國連立七64、民衆

然れであ

満洲國を實際見て

な

(本天)、提出安(新京)、

の如し であ

殿立趣旨

の事業を行ひ日

古果機を以て古果機を以て

旬ハルビル新京に呉力を集結い 顕軍を求めて幾男にこれ を撃破しつ、目下東支観道東部民の安長戦業を脅すので、 腹瀬部除及高波部除清州 國軍等はこれを掃討するため今月中風機があるに過ぎないが、 吉林省内の継賊は省内の極影 錯離で、 熱拗に兇手を奮ひ、住瀬洲國内の匪國は鑑次締討され、 政治的色彩のものは全然 その影を没し、 各地に若干の瀬州國内の匪國は鑑次締討され、 政治的色彩のものは全然 その影を没し、 各地に若干の

成は逃走しつもあるが逃から

無愕な光楽で之にをに対すると

夫(北端)。張慶和(奉天)、郡廬賓(北領)、安磯踏豪踏

受八周。 領常會員四周で、 會學者を破ぜしたが。 正會員官なり。 去月拳天に於て猟洲農

の晩鐘を打ち鳴らせごも、軍の晩鐘を打ち鳴らせごも、軍の晩鐘を打ち鳴らせごも、軍

起國日茂くして柴土米だ理想

時抗競技をなす客であ

斯四八四八卷

美味しい料理を 多少に拘ず出自迅速に致し うざんそば一

氣持のよい食堂で

ます

11十一年後をは十五十一市で 数は近の騒ぎ

言へ入るこ

5十日ッら休前が随春里

出出から開館

新京圖書館

徹底的に取締まる 出房を根こそぎ洗ひ立て流布局は此機に之際無根の流官の からの快情に恵まれ、午後五 十一、二冊日午前九時より午 終初の美術同人院展覧 甘は折 言葉を停へた尙同展覧 甘は二二十日より開合された満洲地 は同人に動し特に美術獎励の 就政より親派された實府中令 関して語る 上の佳作が多いで頗る人気を **やんさ大意である** 要人園体及び一般入場者無慮時間迄の入場者は招待の日浦 三千名に上る 美術展けふ第二日 人傷者 居るが、出品は何れる強靭以供五鳥医公開する事になつて後五鳥医公開する事になつて 紫で二十日夜七時から行はれ 場合會主催の功力養典氏の練 場合の主催の功力養典氏の練 の如き内容であつた 貫流せる二大思潮」で大要左續側は「世界の動きさ日本を 剥削から押し寄せ盛況だつたれが時局から多数の聴衆は定 的行語りの内面を暴露し、 潮の解説等 日本における社會主義共産 會主義の逃跄批評あり、 ヒフトラー思想、ロシア社 管是大本山永平寺貞主化野元 「東京十九日 # 國 # 」 曹洞宗 悉くが丸髷サービスをするさ ・日から二十二日まで女拾連 氏たちで脹ふこさだらうけなたちの丸髷を假りの

十月廿日ョリ 三 日 間 三空町三丁目

明 東 保 保 保 保 保

邊治通氏談

型に近りましてやかて満門園 等に使りましてやかて満門園 等に近りましてやかて満門園 りより影を消し三千萬民衆が 安じ得らる。日も近き耕来に 安じ得らる。日も近き耕来に さ行はれてに懸者なる成場かあることを得まして現場があここを得まして現場がある。 なきましては健楽のかく なります場に従来のかく なります場に従来のかく なります場に従来のかく

ける偏暢及其の分輪分卡は一切之を満洲國の続轄に舞せし切之を満洲國の続轄に轉せした。 方法は當分從來贈りさし又各 前舗の戦員に就ては段務団及 幹部の任発に付輩め端洲國政 特の承額を受くるこさを條件 こして富分從來の者を其の儘

協和會宜撫工作

平

滿洲

國

の關税

▲第一回

第門) 「は、一 し申上けまであります、幸皆様の何参考であります、幸皆様の何参考であります、幸皆様の何参考になり得れば満足さ存じます

本篇は繊洲・明財政上最も重要なる地位を占むる機利に就要なる地位を占むる機利に就がは展の經過を辿り其の現状がは展の經過を辿り其の現状を記述するを以て目的さす

番五〇八三指章

に常に彼等の蹂躪する房でな行致して居りまして良民は貧時代より幾多の匪賊馬賊が横端州國内には嶺東北軍関政権

是は既に

◆第二回 一月七日、梨樹縣城=郯家店=楊 店=大成店間、八日、大成店=大成店=大成店間、八日、大成店間、八日、大成店間、八日、大成店里,製厂的工作。 一日,制馬何爾里。 十一日,制馬何爾里。 料馬何爾=梨樹縣城=郡 東方三回 が百五十一事の不合格率あるが百五十一事の不合格率を行つた

四平街署で

日長距離機行の費用價値 米域航空電局では一氟に一風 料の直接機行を行び得るブレ 物なりに代へるここが出来た ならば地何なら費用價値を生 ならば地何なら費用價値を生

たないで 機が後に 神よ

て言う

「神家では仲々期らかに、師」

つてるる子供達の壁が閉こえ

き度くなる事が多いんで利度なのでせう。 も、妾の方がかなのでせう。 も、妾の方がか

大はしやぎなんですの。でもずの」
「でも仰勉量は仲々よし即出来だ相ぢやありませんか」
来だ相ぢやありませんか」

童話い

3

無京日本基督教會日曜縣校中

88-

一同物一,八一個份同同同把包含

同夕背 同盟

一度とな

此の絶好の機會を御利用下さい!

加へ更に今月三十一日迄二割引賣出しを决行致しい御方もある樣に御見受け致しまして玆に新荷を店内狹隘の爲め御意通りに品物の御撰擇が出來な御禮申上ます

出 日 月州 日迄

丁毛皮製物

ウ

Ŋ

LW4

MM

C

理

で除を間6の古

卸問屋 情報七二

大、〇〇ニュース(年) 同五、四〇二十二名(年) 同五、四〇二十二名(年) 同五、四〇二十二名(年)

京人の野番

東 流 0

力、〇〇翻演演 ーを招き純粹のカクテルの味を御試飲下さる様や待して居り観京の洋酒黨の皆々様に嬉んで頂くべく東京一のパーテンダ

鮮魚小賣相提

カ洋 7

テ酒ル

0 8

店

酒

み

**机町三丁目開花的** 

宣鵬工作を實施することはたの日母で管内梨領縣下の日母で管内梨領縣下の ON NOTOTO - NEON - DOOT

會席御料

理

小鉢物

料

0 多 (ふぐちり 慢 鍋 0 御

料

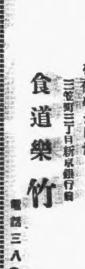
理

食道樂 0



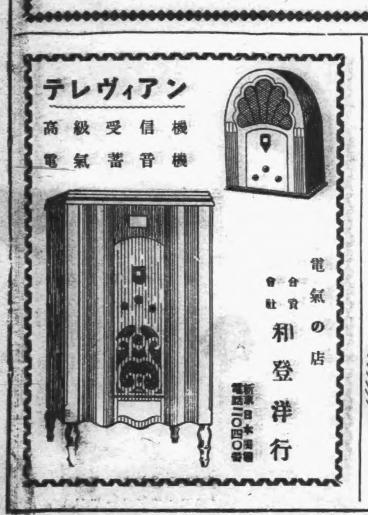
野菜相場

十月廿









事職 の変用者

外線を防ぐ雪め



賣 特 許 カルビオレギン應用/我 社研究部發明/

生)

豐山會小河本 田中田玉 建之治 養 養 氏氏氏氏氏 推

でするといひ、東洋唯一のサニテープ完全包装(大學洗し葉に使用)と を揃ってある所にあります を揃ってある所にあります を揃ってある所にあります を揃ってある所にあります を揃ってある所にあります を揃ってある所にあります。 でが、東洋唯一のサニテープ完全包装(大學洗し葉に使用)と ・機能のみを揃ってある所にあります。 でが、東洋唯一のサニテープ完全包装(大學洗し葉に使用)と

最もモダンな「保健明眸削」として近代人の絶大なる支索の領域を脱して、紳士のボケットにも、淑女のハンドパ

『大學眼藥』の

魅力は

藥 價 地館甲ケース付三十銭

ケースなし

低 二瓶入(計量)五十錢 特大瓶付局一圖 ●全國各樂店及び百貨店樂品部にあり 大小

(小兒用)

二五十十錢錢

用瓶瓶

三十銭

阪市東區北濱二丁目 参天堂株式會社

目藥を使ふ方は

るのが大多數ですが………… 日樂御使用の結果が單に眼病が治るのみならず目が▼先づ、眼病を治したい、目の痛みを止めたい、こいふ御希望だけでお使ひにな 全く望外の喜びを味は、れる譯です 美しくなり、目を害する紫外線が防止されて目が保護されるといふ事になれば

▼さればこそ、この三作用ある 断 大學眼藥」を一度お使ひになつた方は、誰方 ても「ナル程、目楽は大學に限る」と申されます

ら、「これこそ理想的眼科薬である」との信認は度く海外までも行渡つて居り目を洗つてから瞬人學眼藥」を點せば、治療がより早く完全に行居くのですかがまけに、一瓶毎に、洗眼専門の「大學洗眼藥」が添へてあつて、これで快く

まず 〇たみだ目 〇はれ目 〇変 粒 腫 〇くもり目 〇や に目の光線による眼炎 〇血目 〇疲れ目 〇たざれ目 〇かすみ目 〇かける目 〇次き目 〇はし目のたがれる 〇はやり目 〇のばせ目 र

ズ心地 よく